

長門地域21世紀パワーアップサミット

11月14日(木)、ルネッサながとにおいて長門市・大津郡の首長と9名の住民、県知事による長門地域21世紀パワーアップサミットが開催されました。



三隅町から出席は
田辺英雄さんと松野圭子さん

「きらら博」への様々な取組みの成果を生かしたまちづくりと市町村合併について、県知事へ地域住民から提言・意見が述べられ、今後の長門地域のまちづくりについて話し合われました。

神たちが舞う

滝坂神楽舞奉納

11月2日(金)、滝坂の黄幡社で神楽舞が奉納されました。約260年前、大飢饉にみまわれた滝坂地区。その厄払い祈願に舞を奉納したことが始まりとされ



ているこの滝坂神楽舞は、山口県指定無形民族文化財に指定され、大人から子どもへと代々受け継がれています。今年、美東町の北河内神楽舞保存会や萩市の



山田神楽舞保存会の参加もあり、町内外から多くの人たちが訪れ、目の前で繰り広げられる華麗な舞に見入っていました。

町の花「えびね」を移植 ~日置農業高校~

日置農業高校の3年生4名により、11月14日(木)、ふれあいパーク三隅付近の山に、町花のエビネランが移植されました。



このエビネランは、平成11年からバイオ栽培されたもので、今回初めて山への移植実験が行われました。

どのような花が咲くか楽しみです。

わがまちの文化財 (19)

竹内正兵衛旧宅跡



竹内正兵衛は、文政六年(一八二三)八谷正兵衛通穂の第五子として、三隅町浅田に生まれる。旧宅跡は浅田の西、上ヶよりにある。初め清記といひ、後に正兵衛と改める。名は勝愛、竹叢又は至愚と号した。母秀は村田清風の妹である。村田清風が幼少のころ学んだ八谷塾を開いた八谷弥六郎通良は正兵衛の祖父で、正兵衛の妻駒は村田清風の次女である。正兵衛は長じて長州藩士竹内庄太郎勝友の養子となる。竹内氏は禄高一〇二石の大組士である。資性は謹厚で才知に富み、文武両道に秀でていた。若くして江戸藩邸に勤め「事にあたつては、果断事宜に適い成績大いに頭れ」能吏としてその名が高かった。所帯方頭人・蔵元頭人

など主に財政面の要職につき活躍した。嘉永六年、ペリー来航の際には、江戸沙村の毛利邸に於いて大砲数門を鑄造し、相模の陣営に送った。元治元年(一八六四)六月、禁門の変起こるや、家老福原越後の参謀として伏見街道に奮戦するが、長州藩は敗退しその責任者として同年十月十二日、俗論党のために萩野山獄で斬首された。時に四十一歳。墓は旧宅近くの浅田墓地、萩市東光寺にもある。

辞世

・武士の露と消えゆく枯野かな
・咲くもまたしぼむる時秋の花



▶ 浅田 竹内正兵衛勝愛の墓

三隅町文化財専門委員会